

2024年度

本庁 I 区域

福山市山手町外26か町地内

市道等区画線設置業務委託設計書

業
務
概
要

業務区域

泉小学校, 津之郷小学校, 赤坂小学校, 瀬戸小学校, 熊野小学校, 水呑小学校, 高島小学校,
山手小学校, 明王台小学校及び鞆の浦学園の学区

市道等区画線設置業務 一式

市道等区画線設置業務委託特記仕様書（事務処理）

（趣旨）

第1条 この特記仕様書により、市長が定めた区域に存する市が管理する道路（橋りょうを含む。以下同じ。）その他の公共土木施設（以下「市道等」という。）の小規模な区画線設置等の業務（以下「市道等区画線設置業務」という。）を、受注者に委託して行うことに関し必要な事項を定める。

（指示業務）

第2条 受注者は、市長から指示のあった次に掲げる業務（以下「指示業務」という。）を実施するものとする。この場合において指示業務は、1回の指示による業務委託料が130万円未満となるものとする。

（1）区画線

区画線、路面標示及び路面のカラーリング等の設置及び補修に関すること。

（2）その他

視線誘導標、車線分離標、反射板、道路鋸等の交通安全施設の設置及び補修に関すること。

2 市長は、区画線設置等の状況に応じて、区域内の業務を受注者に指示しないことができる。

（業務責任者の配置）

第3条 受注者は、本業務に係る技術者の資格を有し、かつ直接的な雇用関係にある者を業務責任者として2名配置し、そのうち統括業務責任者として1名を配置しなければならない。

2 受注者は、統括業務責任者及び業務責任者を配置した場合は、統括業務責任者及び業務責任者通知書により、その名前等を市長に通知しなければならない。統括業務責任者又は業務責任者を変更した場合も同様とする。

3 統括業務責任者は市道等区画線設置業務の統括を、業務責任者は指示業務の管理を行うものとする。

4 統括業務責任者及び業務責任者は、指示業務に関する連絡が取れ、施行体制を整えることができる者でなければならない。

5 業務責任者の専任配置は、義務を要しないものとする。

（市道等区画線設置業務の実施）

第4条 受注者は、市道等区画線設置業務の実施に当たって、あらかじめ業務計画を作成し、監督員へ提出するものとする。

2 受注者は、市道等区画線設置業務が完了したときは、その成果をあらわす書類等を添付し、業務委託完了報告書を市長に提出するものとする。

（指示業務の実施）

第5条 市長は、業務箇所、概要等を記載した区画線設置業務指示書（以下「指示書」という。）により、受注者に指示業務の実施を指示する。

2 前項の規定による指示は、受注者が指示書を受理することにより、指示があったものとする。ただし、緊急時等のやむを得ないときは口頭、電話、FAX等の方法により、指示することができる。

きるものとし、指示後、速やかに指示書を取り交わすものとする。

- 3 受注者は、前項の規定による指示があったときは、遅滞なく、業務に着手しなければならない。ただし、市長の了承を得た場合はこの限りではない。
- 4 受注者は、指示業務が緊急的又は応急的な対応を要するときは、直ちに出勤し、必要な措置を講じなければならない。
- 5 受注者は、業務（指示業務を含む）を第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。ただし、受注者から委任（下請負）承諾願が提出された場合において、緊急時等やむを得ない業務として市長が認めた場合はこの限りではない。
- 6 市長は、指示業務の実施に当たり、契約の単価にない業務の実施を指示する必要があるときは、受注者と協議して単価を追加することができる。この場合の追加する単価は、土木工事標準積算基準書（広島県）に基づき算出した単価（直接工事費）に、当初諸経费率及び当初設計金額に対する当初業務委託料の割合（落札率）を乗じて得た額とする。

（検査及び支払）

第6条 受注者は、市道等区画線設置業務委託に関わる前払金を請求できないものとする。

- 2 市長は、指示業務ごとに業務委託料を支払うものとする。
- 3 受注者は、指示業務が完了したときは、遅滞なく、市道等区画線設置業務委託特記仕様書（指示業務）に基づき必要な書類を添付し、指示業務完了通知書により、市長へ通知するものとする。
- 4 市長は、前項の規定による通知を受けた日から10日以内に検査し、業務委託料を決定するものとする。
- 5 前項の業務委託料は、数量に契約の単価を乗じて得た額とする。ただし、その額に円未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとする。
- 6 受注者は、第4項の検査に合格したときは、業務委託料の支払を請求できるものとする。
- 7 市長は、前項の規定による請求を受けた日から30日以内に業務委託料を支払うものとする。

市道等区画線設置業務委託特記仕様書（指示業務）

第1章 総則

- 第1節 適用
- ・本特記仕様書は、市道等区画線設置業務委託（本庁Ⅰ区域）に適用する。
 - ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・広島県 土木工事共通仕様書，「業務指示書（別冊図面，仕様書）」，「福山市建設工事執行規則」，「福山市工事検査技術基準」
 - ・その他関連規格類
- 第2節 業務委託区域の定義
- ・本業務委託における本庁Ⅰ区域とは以下の区域とする。
なお、この場合の小学校区とは、福山市立小学校、中学校および義務教育学校の通学区域に関する規則に定める小学校の学区をいう。
泉小学校，津之郷小学校，赤坂小学校，瀬戸小学校，熊野小学校，水呑小学校，高島小学校，山手小学校，明王台小学校及び輛の浦学園（輛の浦学園にあつては義務教育学校）の学区
 - ・業務区域境にある市道等は業務の対象とする。
- 第3節 地元への周知・地権者への承諾
- ・受注者は、地先住民，町内会長，土木常設員に業務着手及び業務完了の報告を行うこと。また，業務着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容，方法，時期等の説明を行い，承諾を得ること。
- 第4節 施工承認図の作成
- ・受注者は，業務着手に先立ち監督員より求められた場合，施工承認図を作成し監督員に提出すること。
- 第5節 出来形管理
- ・出来形については，寸法・形状等の写真記録を行い，適切に管理すること。
- 第6節 作業内容の報告
- ・受注者は，区画線設置業務指示書ごとに，福山市指定の様式により作業日報を作成し，監督員に提出すること。

第2章 施工条件

- 第1節 工程
- 1 施工時間
 - ・日中は8：00～17：00の時間帯を見込んでいる。
 - 2 関係機関との協議
 - ・業務着手に先立ち受注者の責務の基，埋設物の確認等を行い，各関係機関との協議を行うこと。
 - 3 事前・事後調査
 - ・業務着手に先立ち受注者の責務の基，業務にて影響を及ぼす箇所については，事前事後の調査を行い，業務を行うこと。
- 第2節 安全対策
- 1 道路使用許可
 - ・業務着手に先立ち道路交通法第77条の規定に基づく所轄警察署長の許可を事前に受け，一般交通に対する支障を最小限にとどめるものとする。

2 交通誘導警備員

- ・片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- ・作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- ・受注者は業務着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。
- ・本業務における交通誘導警備員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。
- ・交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。

第3節 建設副産物

特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、委託した区域の中心部から運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第3章_その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び指示書等に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

2024年度(令和6年度)市道等区画線設置業務委託(本庁I区域) 契約単価一覧(1/2)

契約単価(税抜き)の算出の仕方

・ 契約単価

単価(設計) × (A) × (B)

(A) 施工費に乘じる諸経費率 = 工事価格(設計) ÷ 直接工事費(設計)

= _____ (少数第4位を四捨五入して少数第3位止め)

(B) 設計金額に乘じる設計金額に対する業務委託料の割合(落札率) = 予定総額 ÷ 工事価格(設計)

= _____ (四捨五入無し)

番号	施工名称	単 位	単 価	数 位	備 考
1	区画線工(溶融式・手動) 実線・白・1.5cm 500m未満	m		整数切上げ	
2	区画線工(溶融式・手動) 実線・黄・1.5cm 500m未満	m		整数切上げ	
3	区画線工(溶融式・手動) 実線・白・2.0cm 500m未満	m		整数切上げ	
4	区画線工(溶融式・手動) 実線・白・3.0cm 500m未満	m		整数切上げ	
5	区画線工(溶融式・手動) 実線・白・4.5cm 500m未満	m		整数切上げ	
6	区画線工(溶融式・手動) 破線・白・1.5cm 500m未満	m		整数切上げ	
7	区画線工(溶融式・手動) 破線・白・2.0cm 500m未満	m		整数切上げ	
8	区画線工(溶融式・手動) 破線・白・3.0cm 500m未満	m		整数切上げ	
9	区画線工(溶融式・手動) 破線・白・4.5cm 500m未満	m		整数切上げ	
10	区画線工(溶融式・手動) ゼブラ・白・1.5cm 500m未満	m		整数切上げ	
11	区画線工(溶融式・手動) ゼブラ・白・2.0cm 500m未満	m		整数切上げ	
12	区画線工(溶融式・手動) ゼブラ・白・3.0cm 500m未満	m		整数切上げ	
13	区画線工(溶融式・手動) ゼブラ・白・4.5cm 500m未満	m		整数切上げ	
14	区画線工(溶融式・手動) 矢印・記号・文字・白・1.5cm換算 500m未満	m		整数切上げ	
15	区画線工(溶融式・手動) 矢印・記号・文字・黄・1.5cm換算 500m未満	m		整数切上げ	
16	区画線工(溶融式・手動) 実線・白・1.5cm 500m以上	m		整数切上げ	
17	区画線工(溶融式・手動) 実線・黄・1.5cm 500m以上	m		整数切上げ	
18	区画線工(溶融式・手動) 実線・白・2.0cm 500m以上	m		整数切上げ	
19	区画線工(溶融式・手動) 実線・白・3.0cm 500m以上	m		整数切上げ	

2024年度(令和6年度)市道等区画線設置業務委託(本庁I区域) 契約単価一覧(2/2)

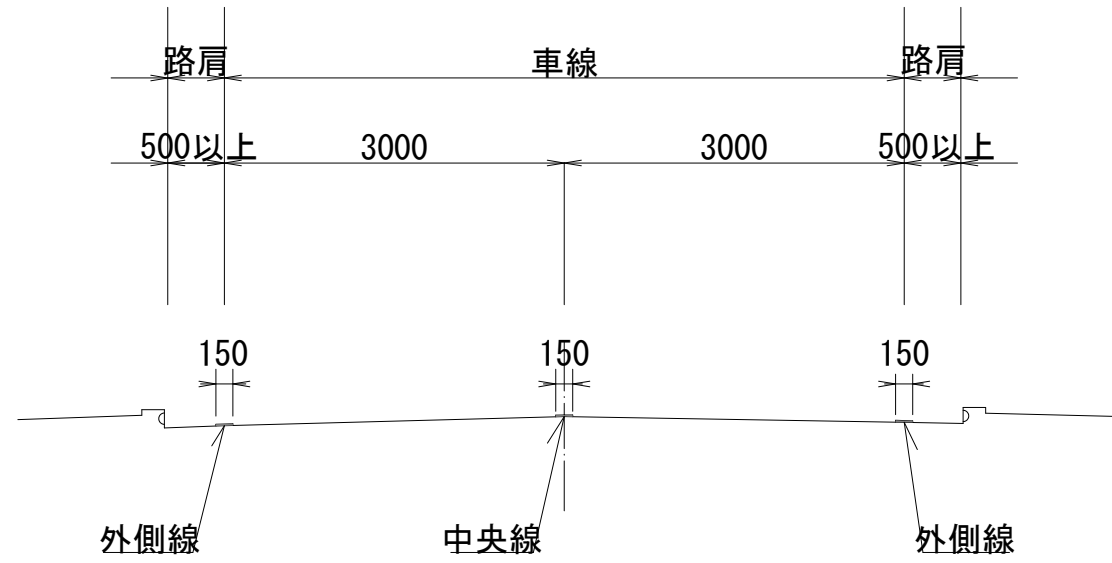
番号	施工名称	単 位	単 価	数 位	備 考
20	区画線工(溶融式・手動) 実線・白・4.5cm 500m以上	m		整数切上げ	
21	区画線工(溶融式・手動) 破線・白・1.5cm 500m以上	m		整数切上げ	
22	区画線工(溶融式・手動) 破線・白・2.0cm 500m以上	m		整数切上げ	
23	区画線工(溶融式・手動) 破線・白・3.0cm 500m以上	m		整数切上げ	
24	区画線工(溶融式・手動) 破線・白・4.5cm 500m以上	m		整数切上げ	
25	区画線工(溶融式・手動) ゼブラ・白・1.5cm 500m以上	m		整数切上げ	
26	区画線工(溶融式・手動) ゼブラ・白・2.0cm 500m以上	m		整数切上げ	
27	区画線工(溶融式・手動) ゼブラ・白・3.0cm 500m以上	m		整数切上げ	
28	区画線工(溶融式・手動) ゼブラ・白・4.5cm 500m以上	m		整数切上げ	
29	区画線工(溶融式・手動) 矢印・記号・文字・白・1.5cm換算 500m以上	m		整数切上げ	
30	区画線工(溶融式・手動) 矢印・記号・文字・黄・1.5cm換算 500m以上	m		整数切上げ	
31	区画線消去(削り取り式) 1.5cm換算	m		整数切上げ	
32	車線分離標(ラバーポール)設置 可変式(穿孔式・1本脚) 本体(柱)φ80 ベース径φ94 高さ800mm	本		整数切上げ	
33	溶融式カラーリング工 すべり抵抗値80(初期値)以上 小規模補正有(50m2未満)	m2		整数切上げ	
34	交通誘導警備員B 半日	人		整数切上げ	
35	交通誘導警備員B 1日	人		整数切上げ	

図面番号	2 3		
工種	市道等区画線設置業務委託		
種別	路面標示図	番号	1 2
路線 河川名	本庁1区域		
工事箇所	福山市山手町外26か町地内		
福 山 市			

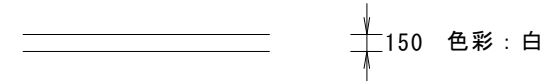
【参考図】

- ・この図面は標準の寸法を示しているものである。
- ・寸法の詳細については監督員に協議すること。

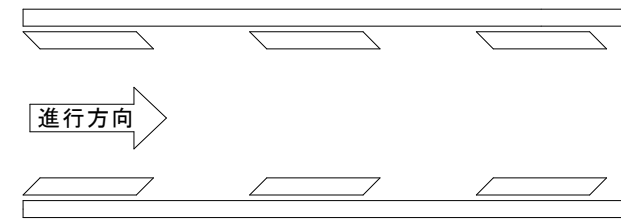
標準断面図



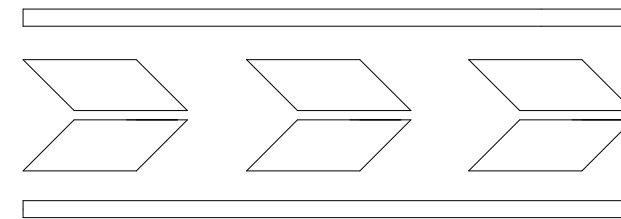
○車道中央線・車道外側線



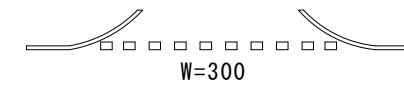
○ドット線



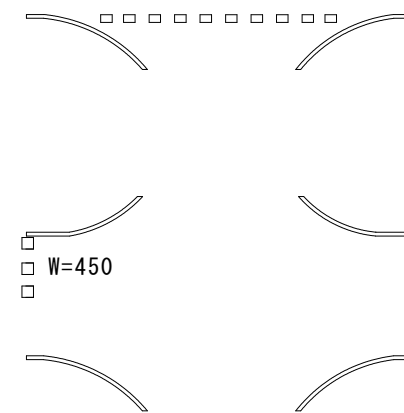
○アロー



○破線



○破線

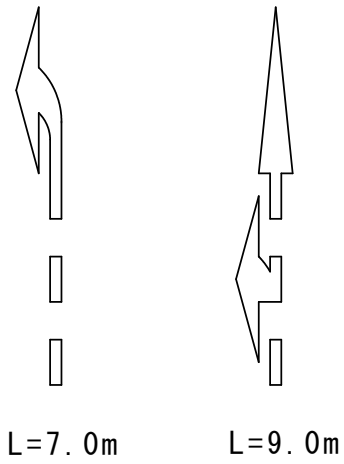


図面番号	3 / 3		
工種	市道等区画線設置業務委託		
種別	路面標示図	番号	2 / 2
路線 河川名	本庁I区域		
工事箇所	福山市山手町外26か町地内		
福山市			

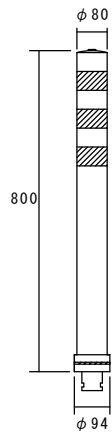
【参考図】

- ・この図面は標準の寸法を示しているものである。
- ・寸法の詳細については監督員に協議すること。

○矢印

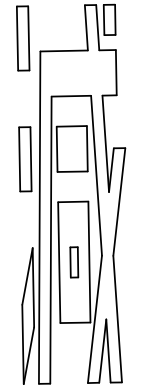


車線分離標

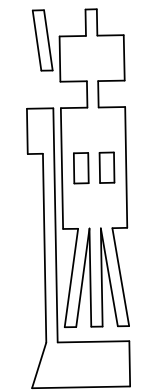


○文字

減速



L=29.0m

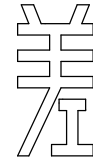


L=32.0m

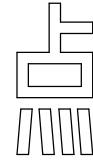
交差点注意



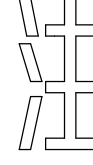
L=6.0



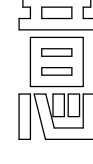
L=7.0



L=7.0



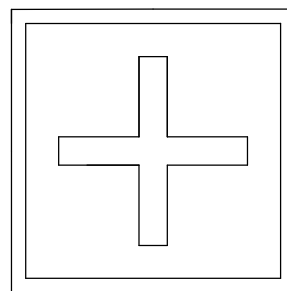
L=6.0



L=8.0

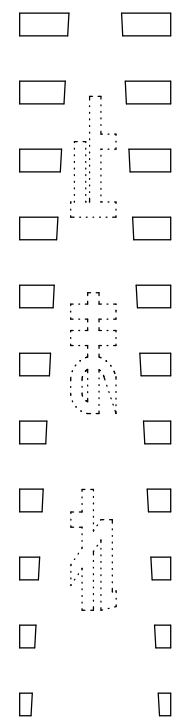
L=34.0m

交差点マーク

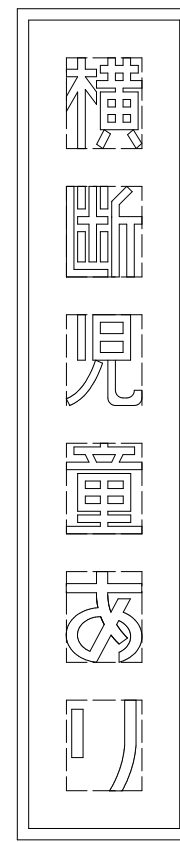


十字 : (W=300) L=3.7m
 外周 : (W=150) L=11.4m
 カラー舗装 : (ベンガラ色) A=6.2m²

止まれ強調



横断児童あり



L=6.1

L=6.6

L=4.5

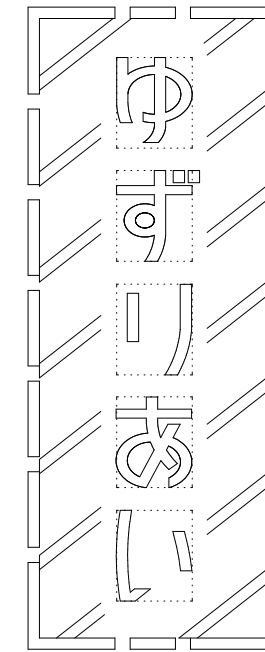
L=6.8

L=5.0

L=2.0

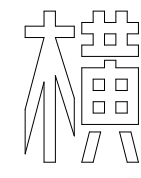
文字 : (W=100) L=31.0m
 (W=150換算) L=20.7m
 外周 : (W=150) L=26.0m
 カラー舗装 : (緑色) A=21.4m²

ゆずりあい

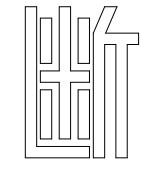


破線 W=15cm 20.0m
 ゼブラ W=15cm 13.8m
 文字 W=15cm換算 14.2m

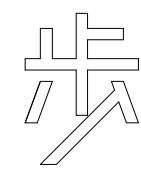
横断歩行者注意



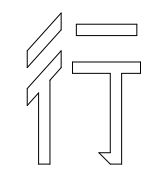
L=12.0



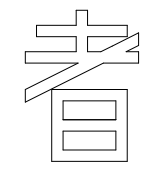
L=12.0



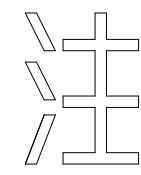
L=6.0



L=7.0



L=7.0



L=8.0



L=10.0

L=62.0m

設計単価算出資料

工事価格（設計）算出方法

算定方法は1回の指示業務における業務委託料を130万円未満として次のとおり算定する。

(1) 工事原価

ア 直接工事費

各指示業務の合計の直接工事費を算定する。

イ 間接工事費

(ア) 共通仮設費

a 共通仮設費の率分

対象額は各指示業務の合計とし、率は1回の指示業務（対象額200万円以下）を見込んで算定する。

なお、処分費等が「共通仮設費対象額+準備費に含まれる処分費」に占める割合の3%を超える場合又は処分費等が3千万円を超える場合、処分費等が「共通仮設費対象額+準備費に含まれる処分費」に占める割合の3%とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象となる金額は3千万円を上限とする。

b 共通仮設費率の補正

業務区域内における施工地域及び工事場所区分の補正を行う。

ただし、施工地域及び工事場所区分が2つ以上となる場合には、補正值の大きい施工地域及び工事場所区分で補正を行う。

c 積上げ計算による部分

各指示業務で必要な経費の合計を積み上げる。

(イ) 現場管理費

a 現場管理費の算定

対象とする純工事費は各指示業務の合計とし、率は1回の指示業務（対象額200万円以下）を見込んで算定する。

なお、処分費等が「共通仮設費対象額+準備費に含まれる処分費」に占める割合の3%を超える場合又は処分費等が3千万円を超える場合、処分費等が「共通仮設費対象額+準備費に含まれる処分費」に占める割合の3%とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象となる金額は3千万円を上限とする。

b 現場管理費率の補正

業務区域内における工事期間、施工地域及び工事場所区分の補正を行う。

ただし、施工地域及び工事場所区分が2つ以上となる場合には、補正值の大きい施工地域及び工事場所区分で補正を行う。

(2) 一般管理費等

a 一般管理費等の算定

対象とする工事原価は各指示業務の合計とし、率は各指示業務の合計で算定する。

なお、処分費等が「共通仮設費対象額+準備費に含まれる処分費」に占める割合の3%を超える場合又は処分費等が3千万円を超える場合、処分費等が「共通仮設費対象額+準備費に含まれる処分費」に占める割合の3%とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象となる金額は3千万円を上限とする。

b 一般管理費等率の補正

本業務における前払い金支出割合の補正及び契約保証の補正は行わない。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-06.03.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 13 道路維持工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 03 補正しない	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路維持					Y1G01 レベル1
市道等区画線設置業務委託	1	式			Y1G0209 レベル2
市道等区画線設置業務委託	1	式			Y1G020901 レベル3
市道等区画線設置業務委託 【施工方法区分,規格・仕様区分,厚さ】 【排水性舗装用の有無】	1	式			Y1G02090101 レベル4
区画線工(溶融式・手動) 実線・白・15cm 500m未満	50	m			F000000001 00
区画線工(溶融式・手動) 実線・黄・15cm 500m未満	50	m			F000000002 00
区画線工(溶融式・手動) 実線・白・20cm 500m未満	50	m			F000000003 00
区画線工(溶融式・手動) 実線・白・30cm 500m未満	50	m			F000000004 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線工（溶融式・手動） 実線・白・45cm 500m未満	40	m			F000000005 00
区画線工（溶融式・手動） 破線・白・15cm 500m未満	30	m			F000000006 00
区画線工（溶融式・手動） 破線・白・20cm 500m未満	30	m			F000000007 00
区画線工（溶融式・手動） 破線・白・30cm 500m未満	30	m			F000000008 00
区画線工（溶融式・手動） 破線・白・45cm 500m未満	30	m			F000000009 00
区画線工（溶融式・手動） ゼブラ・白・15cm 500m未満	30	m			F000000010 00
区画線工（溶融式・手動） ゼブラ・白・20cm 500m未満	40	m			F000000011 00
区画線工（溶融式・手動） ゼブラ・白・30cm 500m未満	40	m			F000000012 00
区画線工（溶融式・手動） ゼブラ・白・45cm 500m未満	30	m			F000000013 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線工（溶融式・手動） 矢印・記号・文字・白・15cm換算 500m未満	30	m			F000000014 00
区画線工（溶融式・手動） 矢印・記号・文字・黄・15cm換算 500m未満	50	m			F000000015 00
区画線工（溶融式・手動） 実線・白・15cm 500m以上	50	m			F000000016 00
区画線工（溶融式・手動） 実線・黄・15cm 500m以上	40	m			F000000017 00
区画線工（溶融式・手動） 実線・白・20cm 500m以上	60	m			F000000018 00
区画線工（溶融式・手動） 実線・白・30cm 500m以上	50	m			F000000019 00
区画線工（溶融式・手動） 実線・白・45cm 500m以上	50	m			F000000020 00
区画線工（溶融式・手動） 破線・白・15cm 500m以上	50	m			F000000021 00
区画線工（溶融式・手動） 破線・白・20cm 500m以上	50	m			F000000022 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線工（溶融式・手動） 破線・白・30cm 500m以上	50	m			F000000023 00
区画線工（溶融式・手動） 破線・白・45cm 500m以上	50	m			F000000024 00
区画線工（溶融式・手動） ゼブラ・白・15cm 500m以上	30	m			F000000025 00
区画線工（溶融式・手動） ゼブラ・白・20cm 500m以上	30	m			F000000026 00
区画線工（溶融式・手動） ゼブラ・白・30cm 500m以上	30	m			F000000027 00
区画線工（溶融式・手動） ゼブラ・白・45cm 500m以上	30	m			F000000028 00
区画線工（溶融式・手動） 矢印・記号・文字・白・15cm換算 500m以上	30	m			F000000029 00
区画線工（溶融式・手動） 矢印・記号・文字・黄・15cm換算 500m以上	30	m			F000000030 00
区画線消去（削り取り式） 15cm換算	10	m			V0001 00 単第0 -0001 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
車線分離標（ラバーポール）設置 可変式（穿孔式・1本足） 本体(柱) 80 ベース径 94 高さ800mm	5	本			V0002 00 単第0 -0003 表
溶融式カラーリング工 すべり抵抗値80（初期値）以上 小規模補正有（50m2未満）	1	m2			V0003 00 単第0 -0005 表
仮設工	1	式			Y1G0126 レベル2
交通管理工	1	式			Y1G012621 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1G01262101 レベル4
交通誘導警備員B 半日	1	人			V0004 00 単第0 -0006 表
交通誘導警備員B 1日	1	人			V0005 00 単第0 -0007 表
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					

